

平和をきずく市民のつどい

6月4日(日) 10時~15時 中原 平和記念館

記念講演 伊藤千尋氏

各団体が 平和のアピール行動をします。

※溝口支部は 裏庭でバザー参加します。

▶ 組合員で眠っている品(泳いでいない物) ご提供いただくと幸いです。お知らせ下されば取りに伺います。

マガガど

川崎医療生協
溝ノ口支部だより

2017 5月437号

発行責任者 春日井 (822-4572)

紙屑、誤配等のご連絡は
石田 (090-8643-0654)

へ お願いします

第68回通常総代会

6月24日(日) 13:30~サンピア川崎

16年度活動のまとめ報告

17年度の方針を討議します。

ご意見のある方はお寄せ下さい。

溝口支部から12名の総代が参加します。

坂戸トピックス

— 坂戸診療所の訪問診療 —

「自分の最期は自分で決めよう」

みなさんご自分の最期をどこで過ごしたいとお考えでしょうか？ 自宅？病院？施設？「住みよれた家で死にたいけど、家族に迷惑かけるのはちよっと…」「入院中に家に帰りたいけど不安だな」と思っている間に病院で最期を迎えてしまうことが多いのが現状です。

人の一生を終える大切なひと時を在宅で迎えるお手伝いを坂戸診療所では、訪問診療という形で行っていきます。訪問診療や在宅でのちよっとした相談などお気軽にご相談ください。

電話 822-2710

第2回「手芸・編物クラブ」班

6月13日(火) 13:30~ほっとルームに

編物の方は、作りたいものを決めて、毛糸、他必要な材料をご持参下さい。

連絡先 877-4835 根本勝枝

やさしい講話 第9回

「慢性心不全-1」 心臓の収縮機能の低下による心不全

所長 内野 和顕

心臓は全身に血液を送り出すポンプです。心臓のポンプ機能が低下した状態が「心不全」です。不整脈、心筋梗塞をはじめ全ての心臓病が悪化すると心不全が発症します。心不全の症状には息苦しさ、下肢のむくみなどがあります。

現在のところ、心不全の悪化を防ぐ治療はあっても、完璧になおす治療法はないのです。そのため慢性という言葉をつけて「慢性心不全」と呼ぶことが多いのです。しかし、患者さんがこの病気と上手にお付き合いし、治療薬とともに食塩摂取制限などの生活習慣の修正もきちんとされれば、病気の悪化は防げます。

心臓のポンプ機能として左心室の収縮機能と拡張機能が重要です。心臓の左心室は左心房から血液を受け取り大動脈に送り出します。左心房から血液を受け取る時、左心室は拡張します。大動脈に血液を送り出す時、左心室は収縮します。注目すべきは収縮機能が低下した心臓では左心室の内腔が拡大して来ることです。心臓は一回に約80mlの血液を身体に送る必要がありますが、左心室の収縮機能が低下して、一回の収縮で約50mlの血液しか送れなくなると左心室は拡大して来ます。左心室が拡大すれば、左心室があまり収縮しなくても1回で80mlの血液が送れるので、心臓を拡大させて収縮の低下を補おうとするのです。健康診断の胸の写真で心陰影の拡大を指摘された方は心エコー図検査を受けましょう。心エコー図で左心室が拡大し収縮力が低下していれば心不全と診断できます。

今回は左室の拡張機能低下による心不全についてお話しします。

おやじ班

春のウォーキングの案内

江の島散策と龍口寺 見学

(日蓮聖人龍ノ口法難の霊場)

5月18日(木) 9:00 東急溝ノ口駅
改札口

午前 江の島巡り

昼食 しらす丼とビールでいかが。

午後 龍口寺 見学

費用：往復電車賃=1,160円

どなたでも参加自由です。

問合せは春日井 080-1213-5133 まで

ストレッチ・リズム体操

5月18日(木) 10:00~11:30

ちどり2階 (久本3-6-22)

今回から太極拳も少しづつ

教えていただきます。

楽しみが増えます。

